



# 学校だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yabe/>

令和 8年 6月30日

## 7月号

横浜市立矢部小学校  
校長 内山 聖司

### 様々な学習の場

学校長 内山 聖司

梅雨の晴れ間が恋しい季節となりました。九州や関西では例年よりも雨量が多く、関東でも早くも台風が上陸し、6月3日は臨時休校としました。5月29日より気象庁が発表する警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されるようになり初めての発動でした。導入されたばかりの制度に加え、前日が本市の開港記念日で一斉休講だったため混乱を招きました。この日の朝は6時の段階で「レベル3の大雨危険警報」が発令されていました。レベル3では本市の休校条件ではありませんが、その後の天候の変化などを鑑み学校判断で休校とさせていただきました。(朝8時19分にレベル4の大雨危険警報に切り替わりました。)保護者の皆様には、当日の朝の急な変更でご迷惑をおかけしたと思いますが、児童の安全を優先しての措置ですのでご理解をいただければと思います。昨今の気象状況を見ると、今後もこのような警報が発令され刻一刻と状況が変化することも多発すると思われまます。すぐる等での情報共有をしまりますので、ご対応をよろしくお願いいたします。



さて、私は6月21日、22日に4年生の引率として上郷宿泊体験学習に参加してきました。自然観察コースのコンディション不良で一部のプログラムは変更となりましたが、おむね計画通りの活動を行うことができました。みんなで盛り上がったキャンドルファイヤーはとても楽しいひとりで4年生のパワーを感じましたし、それぞれの係の仕事に向き合う姿はとても頼もしく感じました。初めての宿泊体験をとても楽しそうに活動していたことが印象的でした。宿泊学習に限らず運動会や遠足、すべての学校行事はその日だけの楽しい思い出づくりではありません。今回の体験学習も一月以上前から話し合いや調べ学習、練習を繰り返してきました。それら準備を積み重ねて当日を迎え、緊張しながらも自分の役割を果たし、活動をやり遂げたときに充実感が味わえるのだと思います。このひとりの為にたくさんの練習を重ね準備をしてきたことに子どもたちの学びがあると思います。また体験学習を終えて、自分たちの課題も多く見えてきました。それらを今後どのように克服していくのかも新たな学びになっていきます。学校での様々な行事や活動は、子ども達の学習の場です。この学習の場を職員一同で大切にしていきたいと思ひます。



今月の18日からは夏休みが始まります。夏休みはそれぞれの子どもたちが多くの挑戦をして力を伸ばす時間です。また、地域の行事に参加したり、いろいろな施設等で開催される催し物に参加したりして、新しい経験を積んでみるための期間です。学校だけではなく地域やご家庭でも、どの子どもも様々な活動を通して成長して欲しいと思ひます。長い夏休み、健康管理をしっかりとて、充実したものにしてほしいと願っています。

#### よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト 戸塚区審査会

6月23日、戸塚公会堂にて行われました。「国際平和のために、自分にできること」をテーマとして、SDGsの視点に沿って戸塚区の小学校代表者が自分の思いや考えをスピーチで伝え合いました。

矢部小学校からは、**6年2組 田弘 ことはさん**が学校代表として出場しました。

「平和のループ」という題名で、沖縄で経験したことをきっかけに、平和な世界をつくっていくのは自分たち自身であるという思いを強くもち、平和につながる本のポップづくりを続け、平和について考える輪をつなげたい、という考えを堂々と伝えました。審査会参加者の心に訴えるスピーチは、戸塚区で「優秀賞」に輝きました。おめでとうございます。